

令和3年

健康福祉委員会

6月3日

豊明市議会

健康福祉委員会会議録

令和3年6月3日

午前11時52分 開会

午後零時12分 閉会

1. 出席委員

委員長	青木 亮	副委員長	服部 龍一
委員	ごとう 学	委員	三浦 桂司
委員	近藤 千鶴	委員	ふじえ 真理子
委員	近藤 善人		
議長	一色 美智子		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
庶務担当係長	山田 恵子	議事担当係長	寺島 慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
健康福祉部長	伊藤 正弘	社会福祉課長	近藤 有紀子
健康長寿課長	浅井 俊一	こども保育課長兼 健康長寿課健康推進担当課長	二宮 眞由美
指導保育士	柴田 美由紀	子育て支援課長	川原 静恵

5. 傍聴議員

堀内 ちほ	いとう ひろし	中村 めぐみ	林 ゆきひろ
近藤 ひろひで	郷右近 修	清水 義昭	宮本 英彦
鵜飼 貞雄	近藤 郁子	月岡 修一	毛 受明宏

6. 傍聴者

なし

午前 11 時 52 分開会

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 本健康福祉委員会に付託されました案件は1議案でございます。
慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（一色美智子議員） 健康福祉委員会、御苦労さまです。慎重な御審議をよろしく
お願いいたします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願いま
す。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますの
で、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、
委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配
付いたしました議題に従い会議を進めます。

当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整
理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確に
されるようお願いいたします。

それでは、議案第43号 令和3年度豊明市一般会計補正予算（第3号）についてのうち、
本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

浅井健康長寿課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） それでは、健康長寿課所管分について御説明をいたしま

す。

補正予算書の6ページ、7ページをお願いいたします。

上の表になります。

3款1項2目 老人福祉費、右ページ、1 老人福祉事業、説明欄の新型コロナウイルス感染防止対策補助金320万円は、市内介護事業所等に対しまして、事業所の感染防止対策として要する備品や消耗品などの経費について10万円を上限に10分の9の補助を行うものでございます。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 近藤社会福祉課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） それでは、社会福祉課所管分について御説明いたします。

同じく、6ページ、7ページをお開きください。

7ページ、上段、3款1項3目 心身障害児者福祉推進事業の新型コロナウイルス感染防止対策補助金220万円でございます。これは、障がい者福祉サービス事業所に対して同様に補助するものです。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 川原子育て支援課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 同じく、子育て支援課所管分につきまして御説明いたします。

同じく、補正予算書の6ページ、7ページです。

3款2項 児童福祉費、1目 児童福祉総務費、2 児童館等管理運営事業20万1,000円は、新型コロナウイルス感染症対策として、どんぐり学園に設置しますオゾン発生機を購入するための増額です。

続きまして、その下です。

3 児童福祉事務事業90万円は、同じく、児童を対象としたサービス事業所に対しての備品や消耗品を購入するための経費に対しての補助金の事業です。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 二宮こども保育課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） こども保育課所管分について御説明をいたします。

同じく、補正予算書の6ページ、7ページを御覧ください。

下段の3款2項2目 保育園費、2 保育事業1,892万6,000円の増額です。

説明欄を御覧ください。

長時間保育等業務1,129万7,000円の増額です。これは、保育園9園に事務員を各1名配置するものです。それに関する期末手当費用弁償の増額になります。

オゾン発生器購入費441万2,000円です。保育園の各保育室にオゾン発生機を設置するもので、42台分になります。

新型コロナウイルス感染防止対策補助金160万円。感染対策の強化を促進するため、市内幼稚園、保育施設等に感染防止対策の費用を上限10万円補助するものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

三浦委員。

○三浦桂司委員 6ページ、7ページなんですけれども、ここしかないんですけど、コロナウイルス対策で、高齢者施設とか障がい者施設がどのような対策を、今、しているのか御存じか、御存じであれば教えていただきたいと思います。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 年度末になりますが、自立支援協議会という障害福祉の分野の会議で、障がい者の基幹相談支援センターフィットが、障がい児者福祉サービス事業所にアンケート調査を行っております。77%の回収率で、利用者のサービス利用意向の変化ですとか実施している予防策、今後への意向について確認をしております。そちらの中で、各事業所、例えばアルコール消毒ですとか、あるいは、マスクの着用はもちろんのこと、パーティションの設置や、あるいは、送迎車の消毒等、利用者の体調管理も含めたエアコンの設置等、対策を練っているということ把握しております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 浅井課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） 介護事業所につきましては、おおむね先ほど社会福祉課長が申し上げたところと同じような内容だと思っております。あと、面会者とかについては、制限をかけているというところがたくさんございます。出入りのほうを、できるだけ少なくするような形でリスクを下げているというのが現状であるかと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 保育事業、7ページの、保育園、幼稚園、児童クラブでのコロナ対策において、具体的にどのような業務が増えているのか教えてください。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） まず、1つは、給食とかを食べるときでも、今までは4人がけで食べてたんですが、それを、密にならないように3人がけとか2人がけ、また、先生のほうを向いてやるように。そうすることで、今まではそこで先生もお給食を食べてたりしたんですが、それを食べないので、そこで人の交代が必要になってきた。

それから、各場面が切り替わる時に、手洗いを必ず子どもたちには誘導するということが増えてきて、それから、物の消毒、子どもたちが外で遊んでるときにお部屋を消毒したりとかっていうところの業務が増えてきています。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 児童クラブに関しても同様に、触れるものだとか、おもちゃだとかっていうものの消毒だとか、あと、児童たちが密にならないように誘導したりだとか、手洗い、マスクのことについて声かけなどをして業務が増えております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 7ページの長時間保育等業務の1,100万円なんですけども、事務員さんを9名雇用するということなんですけれども、その詳しい業務内容をお願いいたします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） まず、事務としては、今、1名の方も週に1回だけ各保育園に行っているんです。その方がやってる事務を、まず保育園だよりだとか、それから、クラスだよりとかいろいろありますが、そういうものの印刷だったり、セットをしていただいたり。あと、市役所の報告の関係のものを作成したり、それから、毎日の子どもの観察記録のまとめをしていただいたりという事務がありますので、それらを引き続き毎日やっていただくことになります。

それから、毎日、先ほど言った消毒、お部屋の消毒だったりおもちゃの消毒等についても、子どもたちがいない時間、外で遊んでる時間とかを使って消毒等をしていただく予定

です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 近藤善人委員。

○近藤善人委員 1人、大体何時間ぐらいの勤務になるのでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） 1日6時間を予定しております。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 同じ長時間保育業務のところ、1日6時間の積算ということで、これ、期間は、いつまでの期間で積算されてるのでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） 3月末までを今年度予算で上げております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 先ほど本会議質疑でちょっとはっきりしなかったのを確認でお伺いしたいんですけども、1件10万円ということで、これ、対象が例えば法人で大きな施設であっても、あるいは、複数の建物があつたりとかってというような場合でも、1件10万円ということで変わりがないということでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） そのとおりです。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 同じ7ページの保育事業のオゾン発生器購入費なんですけれども、これ、保育室ってお聞きしたんですけども、ほかの部屋とかにはもう設置されてるってことなのか、保育室だけに設置するということなのか、お願いいたします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

（44台でしたっけの声あり）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） 42台で、現在2台ありますので、各保育室が全園で60あるので、そこから……。間違えました。間違ってますね。各園、もう2台あります。今回は42台を想定しております。今、言った遊戯室だとかそういうところは、その部屋の物を運べば使えるので、ちっちゃいので持ち運びができるので、原則的には保育室だけになっております。

すみません。オゾン発生機、間違えて、44台です、すみません。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 そのオゾン発生機のことでお聞きしたいんですけども、物を見ると本当に小さなもので、こんなのが役に立つのかなというような感じがするんですが、空気をきれいに保つためには、換気だとか、あるいは、殺菌をする空気清浄機だとかいろいろなものがあると思うんですけど、このオゾン発生機を選んだ理由は、どういうことなんでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

二宮課長。

○こども保育課長兼健康長寿課健康推進担当課長（二宮眞由美君） 今回は新型コロナウイルスの感染というところを一番に重点を置いていますので、オゾン発生機が一番最初に購入するときにも、大学とか研究室のほうでオゾン発生機が有効だっているのが出てますので、今回は新型コロナのことを一番に重視して、これを選んでます。

それから、各保育園にも空気清浄機等がありますので、今回は、こちらを購入します。以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 コロナウイルス感染防止対策補助金についてなんですけれども、対象となるかどうかお聞きしたいんですが、例えば抗ウイルス、抗菌コーティングをするというのも、この補助の対象になるんでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 対象となる経費につきましては、主に4つ考えております。飛沫防止対策、それから、事業所内換気対策、防汚除菌対策、それ以外に、例えば非接触型体温計等を考えておりますので、その中に含まれるようなものであれば、みなされると思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 ということは、対象になるという理解でよろしいかどうかということと、あと、この対象の経費なんですけれども、これは消費税込みでいいんでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 実際に対象となるかどうかは御相談いただいて、物を具体的に見せていただかないと何とも確実に申し上げれないところでございますが、先ほど申し上げた目的に沿うところであれば対象となります。

消費税込みの額です。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 具体的に物を見てからという、相談とかになるかと思うんですが、これ、物とか、あと、消耗品とかいろいろあるかと思うんですけども、その設置した後の確認はされる予定、あるんでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 今回は申請いただく際に領収書等の提出も求めています。あるいは、領収書がないものについては、写真ですとか実際事業活動に当たっていることが分かるような書類等も求めていますので、そこでの確認としたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 今の御答弁ですと、その現地へ行って確認するということはしないような感じで受け取れたんですが、現地まで行って確認をしない理由はどうなんでしょうか。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 福祉事業所でございます。現地に行つての確認作業というのは、感染予防も含めてなるべく避けたほうがいいと思っておりますので、あえてしません。

以上です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

ごとう委員。

○ごとう 学委員 認めざるを得ないから賛成という意味での賛成で討論させていただきますが、残念なのは、1つは、やっぱり時期が決定的に遅いということで、もう福祉施設だとかそういうところでいつ発生するかもしれないというようなことは、もうずっと前から言われていたわけで、クラスターが、先ほどの答弁でもありましたけども、こういう局面になったからこういう補助をするというのは、遅きに失したかなというふうに思います。それが1点。

それから、2点目に金額10万円ということですが、私、これ、少ないんじゃないかな。この委員会の対象ではありませんけれども、小規模事業者などでたくさん声かけたけども、非常に応募が少なくて金額も少なかったというのは、施設、これ、設備には金がかかるので、それじゃなくて、消毒だとかマスクだとかそういうことに使って、金額が少ないので、これではなかなかこういうその設備には金が回らないんじゃないかなという感じがしております。金額が少ないのではないかなというのが2点目。

それから、3点目に、先ほど確認いたしましたけれども、法人とか、それから、1つの事業所で幾つか事務所があったりとかというような場合に、1件しか認めないというのは、これはちょっと公平性という点からも問題があるかなと、実情に合っていないかなというふうに思いますので、その辺はよく検討していただきたいというふうに思います。

3点指摘をして、賛成といたします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 今、大変な時期なんですけども、各施設とか保育士さん、それと、職員さん、感染防止でできることは全てやっていただき、クラスター発生しないようによろしくお願いいたします。

以上です。

賛成です。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

ふじえ委員。

○ふじえ真理子委員 感染予防対策補助金、これ、いろいろ今回対象も広げていいことな

んですけれども、必要なものを領収証と写真添付で補助するというお答えでした。現地の確認は、感染予防のために訪問はしないというお答えがあったんですけれども、これ、7款のどこにもあるんですけれども、やはり、これ、税金を使ってするわけですので、もちろん必要なものを申請はされると思うんですけれども、それをより有効的に感染予防に使われているかどうかというのをきちっとチェック。もし仮にできていなければ、一緒に考えて、どういうふうにやったらできるかということも含めて、私、非常に迷ってて、そのチェックのところというのが甘いんじゃないかなというふうに思ってます。なので、苦渋ですが、反対のほうでお願いします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございますか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 本会議場で言いますけども、コロナ感染拡大、できることはどんどん進めていただきたいということで、賛成いたします。

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第43号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ありがとうございます。

賛成多数であります。よって、議案第43号のうち、本委員会所管部分については賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（青木 亮議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午後零時12分閉会